

グリーンインフラ懇談会 勉強会 話題提供

橋本 純

環境経営推進室 グリーンインフラ推進部 部長

2025年6月6日

子どもたちに誇れるしごとを。

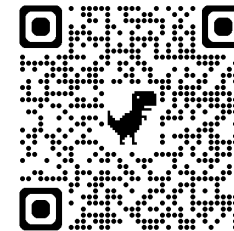
SHIMIZU CORPORATION

清水建設



清水建設は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

SHIMZ Beyond Zero 2050



“Beyond” に込めた思い
自社活動による環境への負の影響をゼロにするだけでなく、**顧客や社会にプラスの環境価値を提供する**

脱炭素社会



自社の作業所・オフィスからの
CO₂ 排出ゼロ



設計施工建物の運用時
CO₂ 排出ゼロなど、
サプライチェーンを通して
脱炭素社会に貢献



技術革新・再エネ電力の創出
により脱炭素社会を牽引

資源循環社会



自社事業による廃棄物の
最終処分ゼロ



資材調達～解体の
施設ライフサイクルにわたり
資源循環に貢献

自然共生社会



自社事業で自然に与える
負の影響ゼロ



グリーンインフラ導入により
生物多様性をプラスにし、
人と自然との持続可能な
共生に貢献

①国民的な機運・理解の醸成



ハツ堀のしみず谷津 (千葉県富里市)

パキ 谷津ウォーク2024夏

夏の谷津に いらっしやい

7/28(日)



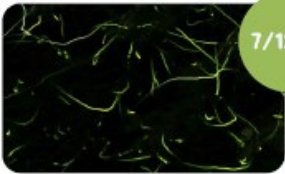
**1 末廣谷津
水遊び & 虫取り
イベント**

時間 9:00~11:30
申込 不要
参加費 無料
運営 谷津みらいの会



[Facebook]

7/12(金)



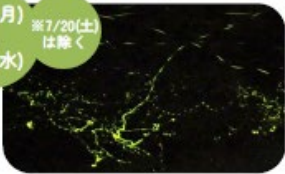
**2 ハツ堀のしみず谷津
ホテル観賞会**

時間 19:00~20:00
申込 必要
参加費 無料
運営 清水建設



[HP]

7/15(月) ~ 7/31(水)
※7/20(土)は除く



**3 天神谷津
ホテル観賞のタベ**

時間 19:15~20:30
申込 必要
参加費 200円/1人
運営 NPO富里のホテル



[HP]

6/28(金) ~ 7/31(水)



**4 おしどりの里
ホテルのタベ**

時間 19:00~20:30
申込 20名以下は不要
参加費 無料
運営 おしどりの里を育む会



[Facebook]

※詳しくは裏面へ！

発行：谷津ウォーク実行委員会

8月2日は谷津の日！ 8月10日は谷戸の日！

8月2日から8月10日は谷津・谷戸の日々

富里市の谷津で参加

8月2日(金) ⑧谷津の日 BBQ&かるたづくり！
@大谷津 (おしどりの里 17~20時)

★参加費500円。飲み物、お野菜、お箸・お皿は各自持参。
火と網はあるよ。谷津かるたを一緒につくろう！

8月3日(土) ホテルの谷津でヤツカツ！
@天神谷津 (9~12時)

★富里市で一番歴史の長い谷津の活動、普段の活動に感謝を込めて

8月4日(日) つながるライトバルーン！
@ハツ堀のしみず谷津 (18:40~)

★隅田川マルシェ実行委員会のご協力により実現。
晴れると信じて！

8月5日(月) 末廣谷津でヤツミル！
@末廣谷津 (10~11時)

★富里市で一番新しく再生が始まった谷津は、末廣農場のそば。
帰りに末廣農場でおいしいもの見つけてね。

8月6日(火) 谷津、谷戸を思う、特別な4日間！
8月7日(水) ★富里市には8つの谷津が！
8月8日(木) 行けるところ、行けないところ、まとめて動画でご紹介。
8月9日(金) 谷津を思いながら、「おやつ」を食べてみんなで繋がろう！

8月10日(土) ⑧谷戸の日 BBQ！
@大谷津 (おしどりの里 17~20時)

★参加費500円。飲み物、お野菜、お箸・お皿は各自持参。
火と網はあるよ。竹ばんを一緒につくろう！



谷津ウォーク 2024 秋

見てく！食べてく！！歩いてく！！
谷津の魅力をおすそ分け。

2024. 11. 23 SAT 祝

9:00~14:00 小雨決行
※要 事前申込 締切11.11 MON



「谷津(やつ)」と呼ばれる小さな谷に行っただことはありますか？谷津では
台地の地下水が湧き、湿地が形成され、普段は目にしない植物や生き物が
たくさん、暮らしています。富里市内の谷津では、こうした里山環境を守り、
育て、遊ぶ活動が行われています。富里市内の3つの谷津を見て、食べ
て、歩いて、秋の谷津の魅力を一緒に楽しみませんか？今回は特別に4つ
目の谷津の体験もできます。

主催：谷津ウォーク実行委員会
後援：富里市・富里市教育委員会



技術研究所再生の杜ビオトープ（江東区）



限定公開ツアー



技術研究所

■対象:4歳以上の未就学児親子10組（申込順）

■費用：無料

■講師：NPO法人マザーツリー自然学校

■プログラム

再生の杜ビオトープの紹介

「森の中に入ってみよう」

「森の中にはどんなものがある？～たからもの探しゲーム」

森のおはなし会

森の小さいいのち観察

森の工作

【申込はこちら】



まちなか森のようちえん



はだしのトレイル



地域共創オープン研究会



NOVARE コミュニティーガーデン

②多様な効果の見える化



しみず谷津でのデジタル技術の活用

【デジトリ360】

フロア

ハツ堀のしみず谷津



竹林

草地

1



2



18



20





しみず谷津でのデジタル技術の活用

【OpenSpace】



11-257 2025年5月12日

【Fieldnote機能】

画像を変更

書き込み

前

●●●●●●●●

次へ

このフィールドノートは2025年5月9日のキャプチャーからのものです。

説明

【2025年5月9日（金）活動内容】
活動内容：①斜面の竹伐採②バイオ炭づくり③野草料理試作（セイタカアワダチソウ）

📷 ⌛ ↶ ⬇

📍

🔆

📶

📷

📱

🔍

🔍

しみず谷津畔

← 2025年5月9日 →

⏮ ⏪ ⏩ ⏭

15:09 JST

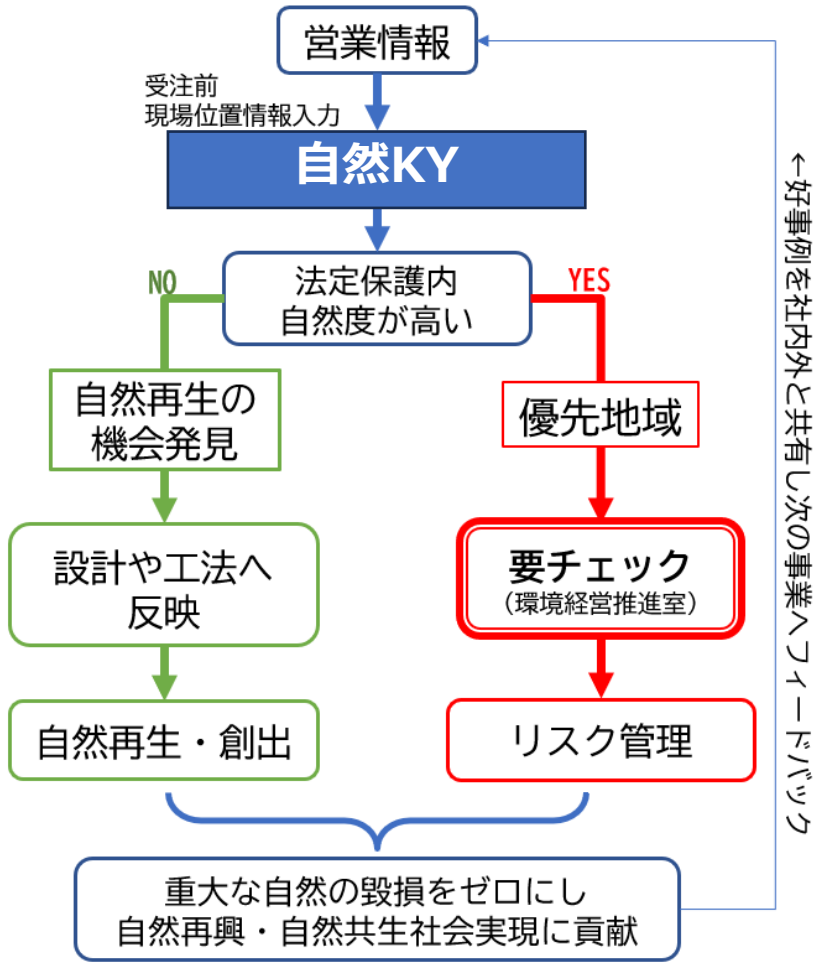
🔍 フィルター

見える化の取り組み

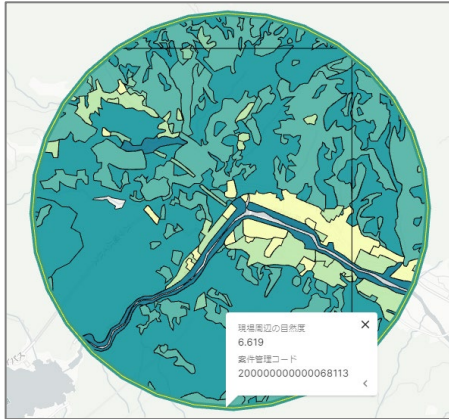
【自然KY】



- 「陸域生態系へ与える影響」に対する戦略としての独自の自然環境アセスメント。
自然関連リスクを事前に把握して回避・低減を、自然再生の機会も予測して自然再興を。



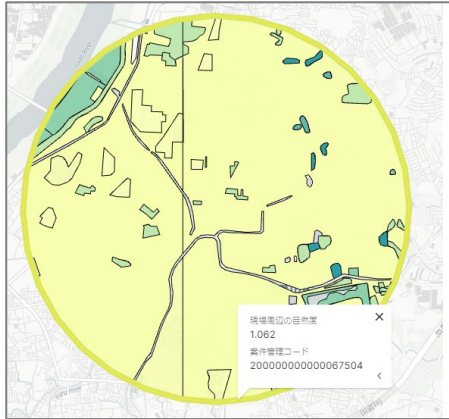
例) 自然度 : 高



現場周辺の自然度
6.619
案件管理コード
2000000000000068113

自然の毀損は？
「危険予知」のKY

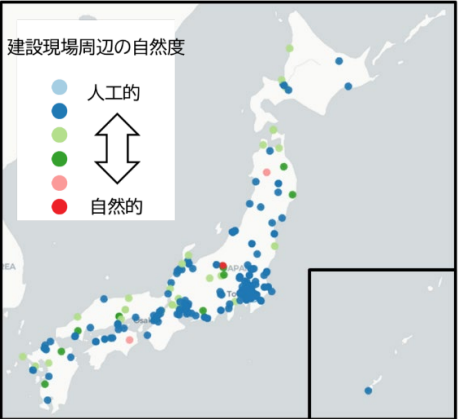
例) 自然度 : 低



現場周辺の自然度
1.062
案件管理コード
2000000000000067504

回復や創出は？
「機会予測」のKY

情報を可視化



建設現場周辺の自然度

● 人工的
● 自然
● 自然

事業判断の材料
として活用

※現在は環境省の植生自然度に基づき、1～10までの値をとり、面積に応じた荷重平均でスコア化。今後要件を拡充していく予定。

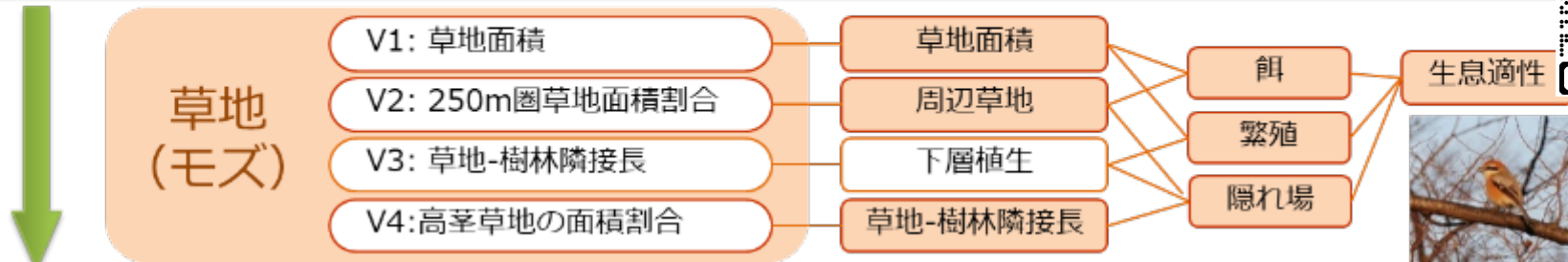
見える化の取り組み

【UE-Net®】

UE-Net®
Urban
Ecological
Network
Evaluation
system

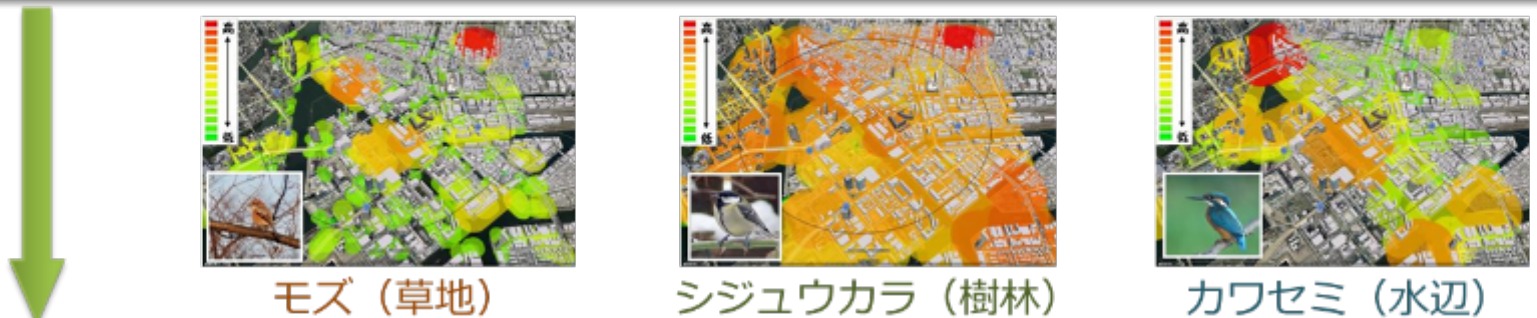


1. 目標生物の棲みやすさ（生息適性）のモデル化



2. 高解像度人工衛星データによる生態系ネットワーク現況評価

生態系ネットワーク評価



3. 緑化による周辺波及効果の定量予測



見える化の取り組み

GISで地域特性を分析・可視化し、まちづくりを支援

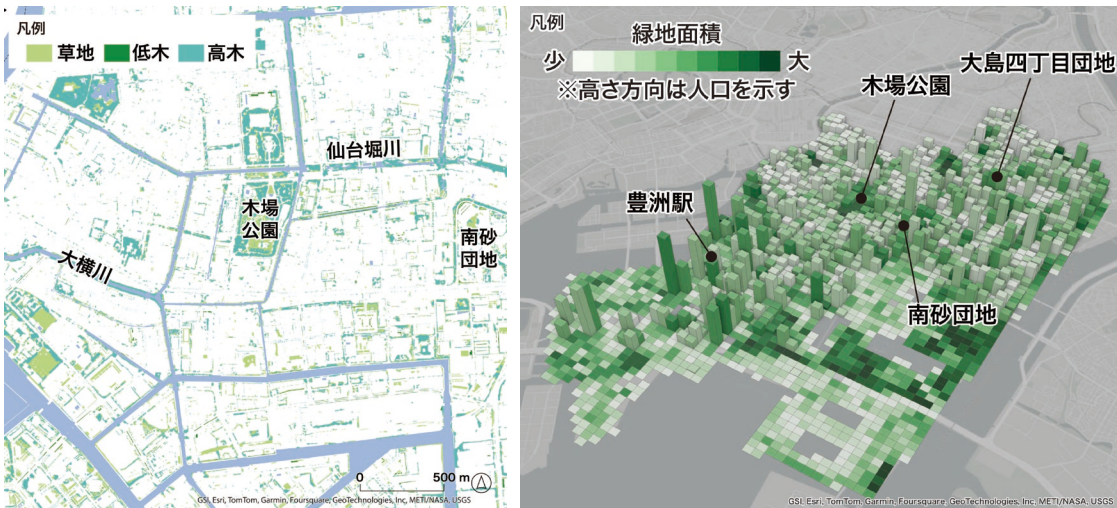
【マチミル】



都市の緑地環境と居住人口の 結びつきを可視化

「緑地データ」×「PAS（人口ダウンスケーリング機能）」

衛星画像を解析して取得した緑地データ（緑地空間面積・植生タイプ）を活用。江東区内の緑地面積と居住人口を125mメッシュごとに算出

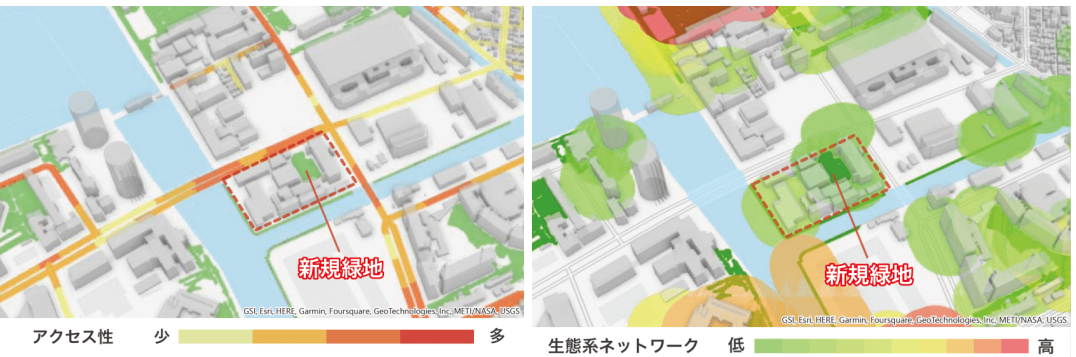


- 高層住宅等の貢献により、人口が多い地域で緑地面積が大きい傾向

人と生態系の環境の向上に 資する緑地計画をサポート

「緑地データ」×「PAS（道路アクセス距離分析機能）」
×「UE-Net（生態系ネットワーク分析機能）」

緑地空間への歩行者のアクセス性、生態系ネットワークの向上効果を同時に分析



公園緑地へのアクセス性分析
（計画案）

都市生態系ネットワークの
向上効果分析（計画案）

- 人と生態系にとってインパクトが大きい緑地整備計画を立案

②多様な効果の見える化

【グリーンインフラ機能の定量的評価手法】

- 認証制度が乱立している印象がある。LEEDとSITESのように親和性を持たせ、国の事業はシルバーレベル必須などといった仕組みにすることで、民間としても取り組みやすくなるので、国としても積極的な事例形成推進をお願いしたい（既存やリニューアルも含めて）。
- 発注者（デベロッパーなど）からの導入依頼もしくは提案がしやすいような制度（発注者側のメリットが明確な制度）があるとよい。その一つとして、まちや周辺住居の価値（不動産価格）が向上につながる制度が必要であると考えます。
- 補助金や税制優遇など、優良な緑地確保に対するインセンティブを充実してほしい
- 定量化の比較に向け、脱炭素の制度と同じように、基準となる時期や、予測をする時期をある程度設定してほしい。
- 簡易的な評価手法については、基盤となるデータをオープンデータ化してほしい。

③官民の取組を促進する環境整備

【ミティゲーション制度】

- ネイチャーポジティブという全体像の中で、日本としてのゴールを明確に示してほしい。ゴール達成に向けて、積極的に取り組む企業に対してのインセンティブがあるとよい。
- 制度設計をするにあたって、環境影響評価制度とのリンク付けをしてほしい

【評価スキーム】

- ECIなどの仕組みを活用し、施工者の創意工夫が評価されるとよい。
- 自治体の中でも、取組に対する姿勢が異なるため、評価スキームを導入する際には評価制度は明確にしておく必要がある。

③官民の取組を促進する環境整備

【中間支援】

- ・ 認定特定非営利活動法人アースウォッチ・ジャパン：八ツ堀のしみず谷津ほか
- ・ NPO法人Green Connection TOKYO／NPO法人NPO birth：グリーンインフラ地域共創連携
- ・ 隅田川マルシェ実行員会：七夕めぐりなどで連携。（→富里市連携に発展）
- ・ NPO法人グリーンワークス、みどりネットKoto：NOVAREにてコミュニティーガーデンづくりを江東区民の方とも実施中。

【環境価値のクレジット化】

- ・ ミティゲーション制度との親和性が必要。都市部においては、基本的には創出になると思うが、「回避」に対する価値に対してもキチンとクレジットを与えなければ、ネイチャーポジティブにはつながらない。
- ・ 環境価値が適正に評価される段階にきて、環境価値のクレジット化ができると考える。政府としての方針や目標を設定しクレジット化を実装してほしい。
- ・ 敷地単位だけでなく、地域単位での緑地確保を支援・促進する制度が必要ではないか（※より大規模で優良な緑地確保や、まちなみの形成に資するため）

ありがとうございました

子どもたちに誇れるしごとを。

SHIMIZU CORPORATION

清水建設



清水建設は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。